

## 「福岡 観光・集客戦略 2013（仮称）」パブリック・コメントの結果について

### I. パブリック・コメント概要

観光都市・福岡の目指す姿を共有し、共働していくための「道標」となる観光・集客戦略を策定するため、「福岡 観光・集客戦略 2013（仮称）」（案）を公表し、パブリック・コメント手続きによる意見募集を実施しました。

このたび、その実施結果をとりまとめましたので、報告します。

#### 1. 意見募集の期間

平成24年12月22日（土）～平成25年1月21日（月）

#### 2. 資料の閲覧・配布場所等

情報プラザ、各区役所情報コーナー、早良区入部出張所、西区西部出張所  
情報公開室、経済観光文化局観光戦略課、福岡市ホームページ

#### 3. 結果の概要

- (1) 意見提出者 19人  
（提出方法 郵送2人 FAX6人 持参2人 電子メール9人）
- (2) 意見件数  
95件
- (3) 市民意見への対応  
修正・追記 18件  
原案どおり 77件

		意見数	修正	原案どおり
第1章	なぜ観光・集客戦略を策定するのか	5	1	4
第2章	観光都市福岡の将来像	2	0	2
第3章	4つの力点と将来像	3	1	2
第4章	力点1 集客	14	3	11
	力点2 MICE	4	1	3
	力点3 魅力づくり	32	3	29
	力点4 観光の産業化	19	5	14
第5章	推進体制	9	※1) 4	5
その他		7	0	7

※1) 推進体制の広域連携については、第4章の各戦略と同様に①現状と課題、②基本的な方向性、③4年間の取り組みを記載し、1) 福岡都市圏の連携、2) 九州各都市との連携 3) 釜山広域市との連携、4) その他の地域との連携 と具体的な取り組み例を整理

## Ⅱ. 各界からの意見

市議会、商工会議所、ビジターズインダストリー推進協議会、ホテル関係などのご意見を伺いました。

今回、パブリック・コメント意見に加え、下記意見や事業の進捗を踏まえ、本文の修正を行いました。

○MICE1,000 億円増を目標にするのであれば、国際会議開催回数だけでなく参加者数も必要。

○志賀島などの歴史資源の活用についてより具体的な表現を。

○市民が自分のまちを観光するという視点が必要。

○歴史資源活用が必要。

○海外からみれば、福岡だけでは豆粒。具体的な広域連携の取り組みが必要。

○富裕層を対象としたJR九州の七つ星は、オール九州の連携、観光のポイント。

市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
<b>第1章</b>		<b>なぜ観光・集客戦略を策定するのか</b>		
01	戦略について	“ちから”が入りすぎている。“ちから”が入りすぎると、しなやかで息長く展開が出来ない。	原案どおり	概ね10年間を戦略期間として継続的に取り組んでまいります。
02	観光の重要性	福岡市は九州の中心都市として経済発展をしてきたので、観光の持つ重要性を軽視してきたくらいがある。	原案どおり	観光振興には、幅広い産業への波及効果があり、都市成長の原動力となると認識しております。
02	経済波及効果	観光客の増加で市民経済がどう良くなるか具体的に示さなければ協力が得られない。 北海道釧路市では、観光による経済波及効果の調査結果を示し、市民が自らの利益になると分かり賛成にまわった。	原案どおり	観光振興に幅広い経済波及効果があることを市民・民間に周知啓発してまいります。
02	福岡の特徴	「福岡は太宰府以外に観光に連れていくところがない」とよく言われるのが残念である。 福岡に限らず日本の都市で観光スポットを数多く有している都市は京都、東京以外には見当たらない。福岡・博多には多くの神社仏閣、有名な祭り、舞鶴公園、大濠公園、海の中道、能古島などの公園があり、買い物、食などの都市型観光が楽しめ、都市美も備わっている。 これまで観光を産業と看做さず観光資源を活用してこなかった。	原案どおり	観光振興には、幅広い産業への波及効果があり、都市成長の原動力となると認識しており、今後は福岡の魅力ある観光資源を活用していきます。
04	観光の定義	「観光」や「観光産業」という言葉の定義をした方が良い。「観光」が、旧来の意義(=物見遊山のための旅行)を表すのか、MICE等の新たな意義も含むのかわかりづらい。	修正	(朱書き部分を4ページに追記) 【本戦略における観光の対象範囲】 本戦略では、歴史や自然を楽しむことは、もちろんのこと、ショッピング、飲食、スポーツ、芸術鑑賞等の都市文化を楽しむことも対象とします。また、こうした観光・娯楽以外にも、帰省や友人・知人を訪ねることや、MICEへの参加も幅広く観光の対象とします。
<b>第2章</b>		<b>観光都市福岡の将来像</b>		
06	将来像について	『世界No.1のおもてなし都市・福岡』の実現の将来像について具体的に説明がわかりづらい。どのような点で世界一を目指すべきで、現状はどうなのか、市民はどのような取組みを心掛ければ良いかが不明瞭。 「将来像」の「Happy」というのは、もう少し堅い表現の方が良いのでは。	原案どおり	「世界No.1のおもてなし都市・福岡」を目指すことで将来像の実現を図っていきたくと考えております。 「Happy」という表現については、市民をはじめ様々な方々に親しみを持っていただけたと考えております。

市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
06	戦略の具体性	<p>九州各県の観光県で共通するのは、大規模な自然観光地、建造物などの観光資源を有しており、苦勞なく思いつくが、福岡には、そのような全国レベルの有形の観光地を思いつかない。</p> <p>・金印発掘の志賀島・原鶴温泉・宮崎宮・屋台・大濠公園など考えつくが、他県に比べ弱い気がする。最近では、有名ラーメンなどどこにでもある。</p> <p>・各県とも当初から有名であったわけではないと思う。いろいろな戦略を立てて現在の観光地等に育ててきたのだと思う。</p> <p>・福岡は裕福で、ある程度、人は集まり、イベントも開催され、観光に対してあまり努力していなかった。必要がなかったと思う。</p> <p>今回の「観光・集客戦略」で肝心なのは、どのように実行していくか。そのような視点から見た場合、具体性に欠ける。全ての部門のレベルアップを目指しているためポイントが絞れていない。また、各業界へどのように繋げるのかなど漠然としている。内容は「みんな正しい。じゃあどうするの」という感じ。</p> <p>市民に戦略の見える形で4年間、10年間進めて欲しい。</p>	原案どおり	<p>観光都市・福岡の実現に向けては、市民・民間・行政がそれぞれの立場・役割を認識し、戦略を共有しながら、効果的に連携し、事業の構築と推進が必要と考えております。</p> <p>今後、観光振興が持つ波及効果を市民・民間・行政で共有・周知し、官民連携、民民連携を進め、オール福岡で取り組む機運をつくってまいります。</p>
<b>第3章 4つの力点と将来像</b>				
09-18	商業都市	<p>商業都市だからか、「売らんかな」「算盤、勘定」的な面が出過ぎている。集客誘客は、時空連続的になめらかに行うこと。2016年のオリンピック招致で身をもって学んだはずでは？</p>	原案どおり	<p>概ね10年間を戦略期間として継続的に取り組んでまいります。</p>
11,27	クルーズ拠点	<p>福岡がクルーズの受け入れているのは地理的に優位にあるからで、他の都市が羨望しているであろう。</p> <p>地中海、カリブ海と並び東シナ海・玄界灘は世界の3大クルーズ海域となる可能性がある。「アジアの地中海」、「アジアのカリブ海」と呼ばれるよう期待したい。</p>	原案どおり	<p>P11 左下 博多港をアジアクルーズの拠点港に P26 戦略2 クルーズ拡大プロモーション・おもてなし戦略に ご意見の趣旨を盛り込んでおります。</p>
17	商業施設などが一体となった取り組みへの支援	<p>商業施設が一体となって「Fukuoka welcome sale」を定番事業にしようと企画している。「商業施設が一体となった企画の打ち出し」の追記をお願いする。</p>	修正	<p>P17 力点4観光の産業化(朱書き部分を追記) <b>「商業施設等が一体となった取り組みへの支援」</b> あわせてP38及びP48にも趣旨を盛り込んでいます。</p>

市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
	<b>第4章</b>	<b>力点1 誘客</b>		
	<b>戦略-1</b>	<b>新たな来福客を創出するプロモーション戦略</b>		
20	国内重点市場	人口規模が我が国の6割以上(7千8百万人) 数字がわかりづらい。	修正	P20 1)国内重点市場(文言を整理) 「首都圏、中部圏、関西圏の三大都市圏の人口は、我が国の人口の6割以上(7千8百万人)を占めていますが、現状では来福観光客の2割程度にとどまっているため、三大都市圏を重点マーケットとして設定します。」
20	国内重点市場	「国内重点市場」といいながら、三大都市圏、県内、九州、中国とほぼ全国が重点市場になっている。 これでは現状と変わらないのではないか。重点を絞込み、そこにどのような戦略で投資していくかが重要ではないか。	原案どおり	本戦略は今後10年の計画となるため、拡大が見込める三大都市圏を重点市場とし、九州・中国地方はより頻りに福岡を訪れるリピーターマーケットとして設定しております。
20	国内重点市場	福岡市が、国内で観光地としてのイメージが薄いのは、観光を産業として重要視せず、資源を十分に生かしていないからである。 ターゲットとして国内3大都市圏は特に重要であるが、現状多数を占めている中国地方もさらに強力な勧誘をしたい。山口県、広島県、岡山県は九州とは新幹線と高速道路で結ばれ3県で600万人の人口を有する有望な市場である。	原案どおり	本戦略は今後10年の計画となるため、拡大が見込める三大都市圏を重点市場とし、九州・中国地方はより頻りに福岡を訪れるリピーターマーケットとして設定しております。
21	海外重点市場	アジアの他にオセアニアにも目を向けるべき。欧米より近いオーストラリアは2000万人の人口だが、時差が小さく生活水準も高い。 北海道へのスキー客が多いと報道されている。	原案どおり	まず直行便が就航している国・地域を重点市場とし、さらに市場の拡大が見込める富裕層、若者を重要なマーケットと捉えております。 ご意見については参考にさせていただきます。
21,40-42	プロモーション資源	シニア層は、経済的に比較的余裕があり、歴史愛好家や詩歌に熱心な人が多く、邪馬台国や魏志倭人伝への関心も高い。また、女性を中心に筑紫歌壇を前面に出し、吟行旅行等文化面の強調も文化度・教養度の高さをアピールできる。	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。

市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
22	韓国へのプロモーション	韓国では釜山と同時に巨大市場のソウルへのプロモーションを強力に行なってほしい。	原案どおり	P22(ア)韓国へのプロモーション 韓国は最も近い海外であり、ソウルの特徴に応じたプロモーションを実施してまいります。 なお、ソウルについては具体的な取り組み例を記載しております。
22, 29	情報発信	福岡の認知度を高めるには観光資源をもっと宣伝すること。 東京は毎日のように全国に観光も含めあらゆる情報を発信し、絶大な効果を発揮している。	原案どおり	戦略3の福岡ブランドイメージアップ戦略により、福岡の魅力を効果的に発信するなどプロモーションに活用します。
22, 29	プロモーション	P22の各国地域へのプロモーションでは、QunQunなど福岡からアイドルなどのサブカルチャーを情報発信するため、各グループのHPの多言語対応、英語でのYouTube配信、メンバーへの語学・各国文化勉強会への手助け等が出来ないか。「観光大使」のように国内でも紹介すべき。	原案どおり	P29 ③4年間の取り組み ・若者には、ポップカルチャーやエンターテインメントなど、活気ある都市の印象創出。と記載しております。 ご意見については参考にさせていただきます。
<b>戦略-2</b>		<b>クルーズ拡大プロモーション・おもてなし戦略</b>		
26-28	クルーズ	戦略2については、福岡・博多ならではの歓送迎演出の実施、船会社等への効果的な宣伝、案内者等を見出し、早急に育成し感銘を与えるように。	原案どおり	P26戦略2 クルーズ拡大プロモーション・おもてなし戦略に記載しております。
27-28	ショートクルーズ	ショートクルーズ推進に賛成。大型船で早朝到着、夕刻出港の客よりも博多港を泊地として近郊への遊覧・観光や福岡の街を楽しむツアーが増加することを期待する。	原案どおり	P27 1)外航クルーズ客船の誘致拡大 ・上海、天津、釜山などを起点としてショートクルーズの推進  P28 2)クルーズ受入体制強化と環境整備 【新たな市内観光ルートの開発】 に記載しております。

市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
27	海からの景観	海から、甲板からの景観形成計画の実施を。	原案どおり	P27 2)クルーズ受入体制強化と環境整備 【港の受入体勢強化】 ・海の玄関にふさわしい、海からの印象に配慮した景観づくりの検討 に記載しております。
28	クルーズ客船滞留時間	クルーズ船の滞留時間を延長させるためにも、寄港地でのイベント行事にクルーズの乗客を参加させる仕組みづくり等の工夫が必要(例:博多どんたく)	原案どおり	P28 2)クルーズ受入体制強化と環境整備 【新たな市内観光ルートの開発】 に記載しております。
<b>戦略-3</b>		<b>福岡ブランドイメージアップ戦略</b>		
29	福岡の住みやすさのアピール	福岡の住みやすさは国内外において高く評価されている。英国の雑誌「モノクル」では、昨年12位にランクされている。他にも世界で最もホットな10都市(ニューズウィーク誌)、世界で最も住みよい7都市(ウォールストリートジャーナル紙)などにも名を連ねる。このことを大きな観光資源とみなし、積極的に発信すべき。	修正	P29①現状と課題 都心緑化、清潔ある景観・街並みづくり、便利・快適な都市インフラの整備に取り組み、「住みやすい都市」として内外から高い評価を得ています。 と記載しており、  ③4年間の取り組み(朱書き部分を追記) 健康、スポーツ、食、ファッションなど様々な福岡の強みを「福岡ブランド」として確立させ、ターゲットに訴求する情報を効果的な手法で発信します。 ご意見については参考にさせていただきます。
29	SNSの活用	「フェイスブック」の活用。ネットを通じてのPRは効果を生む。	修正	P29③4年間の取り組み(朱書き部分を追記) 健康、スポーツ、食、ファッションなど様々な福岡の強みを「福岡ブランド」として確立させ、ターゲットに訴求する情報を効果的な手法で発信します。 ご意見については参考にさせていただきます。
<b>第4章</b>		<b>力点2 MICE振興</b>		
<b>戦略-4</b>		<b>“おもてなし”で推進するMICE都市福岡戦略</b>		



市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
31-39	催しをするなら福岡	MICEを振興し、観光客を増加させ、余った日程で福岡を個人旅行してもらうことが福岡市の観光戦略で「強みを活かす」ことになる。「国際会議」にとられ過ぎず、ホークスやアビスパの試合や大相撲九州場所、博多座なども活用したMICE戦略を推進してほしい。大学入試や結婚式参列などもMICEに関連する。「催しをするなら福岡。催しが終わっても楽しめる福岡」を目指してほしい。	原案どおり	MICE振興、来福客に福岡楽しんでもらうための取り組みについては、 P31 戦略4 “おもてなし”で推進するMICE都市福岡戦略 及び  P36 戦略5 祭り・食・ショッピング・文化・エンターテイメントなど都市型観光の魅力磨き上げ戦略 に記載しており、より多くの人をもてなし、福岡を楽しんでもらえるよう努めてまいります。 ご意見については参考にさせていただきます。
34	MICE参加者への1日乗車券発行	交通機能強化の促進として、外国人旅行者対象1日乗車券の日本版として、MICE参加者(日本人)に対する1日乗車券の発行。	修正	P34 2)MICE支援・おもてなし強化(朱書きに修正) ・官民一体となったMICE支援体制を構築し、主催者や参加者の多様なニーズに応じた支援を実施。 具体的な提案については参考にさせていただきます。
34	MICE誘致組織	MICEの振興は行政だけではなく、業界・企業が一体になる必要がある。オーストラリアは、行政をあげて受入れている。アメリカ、シンガポールのように国際会議を自国へ誘致するための組織をつくるべき。	原案どおり	MICE誘致組織については、 P34 3) 国やJNTO、大学、近隣都市など関係機関との連携強化、及び、 4) 誘致体制強化(ソフト面)に記載しているとおり、MICEを推進する連携をすすめ、核となるコンベンションビューローの機能強化を図ってまいります。
35	ウォーターフロントエリア直行バス	連絡車の社会実験(空港、博多港、天神、博多駅の連絡)の時期(2月・寒い)が最悪。	原案どおり	ウォーターフロントエリア直行バス社会実験に対する意見として参考にさせていただきます。
341	<b>第4章</b>	<b>力点3 魅力づくり</b>		
342	<b>戦略-5</b>	<b>祭り・食・ショッピング・文化・エンターテイメントなど都市型観光の魅力磨き上げ戦略</b>		
36		「玄海灘」変換ミス。正しくは「玄界灘」である。	修正	玄界灘で水揚げされる



市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
36	祭りは観光資源	祇園山笠と博多どんたくは全国的にも特に有名な祭りである。どんたくで200万人、山笠で期間中300万人の観客が訪れる。大きな存在感があり国内のみならず海外へも宣伝する価値がある。	原案どおり	P36②基本的な方向性 祭りや食、ショッピング、文化・エンターテインメントといった福岡の豊かなコンテンツを、これまで以上に磨き上げるとともに、これらの多彩な魅力を結びつけ、観光都市福岡の魅力として確立させます。そして、効果的な情報発信を行い、より多くの来福客に楽しんでもらいます。 と記載しており、ご意見の趣旨を盛り込んでおります。
37	参加型イベント	参加型イベントを盛り上げる。 北海道の国際雪合戦大会のように、誰でも簡単に参加できるイベントを作って盛り上げる。ママチャリレースの国際化など。	原案どおり	P37 1)祭りを市民と一緒に来福客も楽しむ取り組みに、ご意見の趣旨を盛り込んでおります。 ご意見については、参考にさせていただきます。
37	食の名物の進化	観光地での食事の楽しみは世界中に共通するもので、これをおろそかにせず、福岡の食の名物をより進化させて売り込む事が大切。	原案どおり	P37 2)福岡グルメの積極的な情報発信・新たな魅力創出に、ご意見の趣旨を盛り込んでおります。 ご意見については参考にさせていただきます。
37	ブランドイメージの鍵	P29の福岡のブランドイメージで鍵を握るのは「食」。屋台をもっと前面に出したらいい。	原案どおり	P37 2)福岡グルメの積極的な情報発信・新たな魅力創出に、ご意見の趣旨を盛り込んでおります。 ご意見については、参考にさせていただきます。
37	豊富な食材は観光の目玉	福岡の食文化も特筆される。温暖な気候に恵まれ豊富な食材が手に入る。南九州は国内最大の畜産基地である。玄界灘をはじめ近海は魚種が多く好漁場である。福岡・九州の食文化は歴史、食材の豊富さにおいて観光の大きな目玉でもある。	原案どおり	P37 2)福岡グルメの積極的な情報発信・新たな魅力創出に、ご意見の趣旨を盛り込んでおります。
37	屋台は庶民の文化	屋台は福岡・博多を代表する庶民の文化である。その景観はアジアを実感させ他に類を見ない。 マナー等の実態に問題点を指摘され、非難もされているが、貴重な観光資源であるので問題点を改善して存続し、店数も増加させたほうが良い。	原案どおり	P37 2)福岡グルメの積極的な情報発信・新たな魅力創出に、ご意見の趣旨を盛り込んでおります。 ご意見については、参考とさせていただきます。

市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
37	食	福岡が「食」が強みとの認識が理解できない。 有名ラーメンはどこにでもある。アラは高級魚。もつ鍋は特種な料理。 唯一「めんたい」は素材として魅力はあるが、未だに土産が主流で料理の素材とするなどの努力がされていない。	原案どおり	P37 2)福岡グルメの積極的な情報発信・新たな魅力創出に、記載しているよう食の観光資源化に取り組みます。 ご意見については参考にさせていただきます。
37	6次産業	6次産業化の推進。農協・漁協で、加工して、販売(レストラン経営等も含む)することを期待する。一般小売店との問題もあろうが、新鮮な食材をその場で食すスタイルは外国人だけでなく、国内的にも受け入れられる。	原案どおり	P37 2)福岡グルメの積極的な情報発信・新たな魅力創出農業・漁業関係者が自ら加工・販売促進に取り組む「6次産業化」を積極的に促進し、福岡・九州の食材の素晴らしさを広めます。 と、ご意見の趣旨を盛り込んでおります。
38	商業施設などが一体となった取り組みへの支援	商業施設(天神 博多駅)が一体となって「Fukuoka welcome sale」を定番事業にしようと企画している。P38の都心部の魅力向上に「商業施設が一体となった企画の打ち出し」として追記をお願いする。併せてP15 力点3の地図に商業施設部分の吹き出し、特記を希望する。	修正	P38 4)多くの来福客でにぎわう都心部の魅力向上 (朱書きを追記) (具体的な取り組み例) ・商業施設などが一体となった取り組みへの支援 なお、P17にご意見の趣旨を盛り込み修正しております。
<b>戦略-6</b>		<b>2000年に及ぶ歴史資源の観光活用戦略</b>		
40	セントラルパーク	大濠公園は都心にあり、豊かな緑と瀟洒なマンション群に囲まれ、ここから望む油山の景観は素晴らしい。福岡市を代表する公園として宣伝、発信をするべき。	原案どおり	P40 ②基本的な方向性 鴻臚館・福岡城(舞鶴公園)は、都心部にありながら、日本で唯一、二重に国史跡として指定を受けており、大濠公園とともにセントラルパークとして整備を進め、観光都市福岡のシンボルエリアとして、また、福岡にしかない歴史文化資源として活用し、観光拠点化を図ります。 と記載しております。

市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
40	セントラルパーク	舞鶴公園と大濠公園を一体化したセントラルパーク構想の早期の完成を望みたい。	原案どおり	P40 ②基本的な方向性 鴻臚館・福岡城(舞鶴公園)は、都心部にありながら、日本で唯一、二重に国史跡として指定を受けており、大濠公園とともにセントラルパークとして整備を進め、観光都市福岡のシンボルエリアとして、また、福岡にしかない歴史文化資源として活用し、観光拠点化を図ります。 と記載しております。
41	歴史資源の情報発信	海外各国・地域へのプロモーションとして福岡市の歴史遺産である鴻臚館、東長寺、聖福寺などの日本の歴史文化情報をもっと発信して欲しい。	修正	P40 基本的な方向性 (朱書き部分を追記) これらの2000年に及ぶ歴史文化資源をはじめ、博多ライトアップウォーク、福岡城さくらまつりなどのイベントや、博多情緒めぐりといったボランティアガイドによる観光ツアーなどを、積極的に内外へ情報発信してまいります。来福客だけではなく、市民も、福岡の歴史・文化に触れ、楽しみ、巡る取り組みを進めます。

市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
41	天守閣の建設	福岡城は立派な城址だが、市民になじみが薄いののが気かり。天守閣の建設(再建)議論があるが、もし存在しなかったとしたら福岡城としては「未完成」である。存在しなかったとしても建設する意思があったと考えるのが自然である。先人の意思を汲んで建設(再建)してはどうだろうか。	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。 P41 1)福岡の貴重な歴史資源の魅力向上 【鴻臚館・福岡城(舞鶴公園)】 ・鴻臚館・福岡城の整備についての基本構想・計画の策定を記載しております。
41	本丸御殿の復元	黒田官兵衛公のゆかりの地(姫路市, 中津市等)には多くの観光客が訪問すると思う。 福岡城の天守閣の有無については、議論があるが、黒田藩主が、執政した本丸御殿を再建することが、歴史遺産の価値を向上させる。「100名城」指定を受けている福岡城跡のさらなる魅力アップを図り、歴史ファンをはじめ、福岡市のファンにさらに愛されるお城づくりを提案したい。 観光拠点づくりのため、鴻臚館の大型整備とともに、本丸御殿を復元するなど福岡藩について体感できる施設整備が必要。福岡城は52万石の雄県の象徴的な存在だと言える。 新しもの好きの博多っ子にも精神的に脈々と福岡藩士の気骨が受け継がれているものと思う。黒田武士(節)の心意気を、国内外の観光客に披露するのには最適な存在だと思う。	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。 P41 1)福岡の貴重な歴史資源の魅力向上 【鴻臚館・福岡城(舞鶴公園)】 ・鴻臚館・福岡城の整備についての基本構想・計画の策定を記載しております。
41	福岡城築城	長期的な戦略として、黒田官兵衛を機に福岡城を築城(再建)してはどうか。大濠公園との一体化が図れて、一大観光名所になると思う。熊本では、「一口城主」を募り、盛り上がった。	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。 P41 1)福岡の貴重な歴史資源の魅力向上 【鴻臚館・福岡城(舞鶴公園)】 ・鴻臚館・福岡城の整備についての基本構想・計画の策定を記載しております。

市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
41	博多部の歴史資源	博多部を中心とした案内の再検討。 日本における福岡市の歴史は「2千数百年東アジア大陸との交流窓口」とし位置づけられる。①板付遺跡の水田耕作②大宰府政庁窓口としての鴻臚館(遣唐使等)・寺・古代官道③鎌倉時代の南宋交易(寺・博多綱首・唐坊)④元寇(防塁)⑤太閤町割・博多商人⑥博多港国際ターミナル等 過去から現在まで日本を代表するアジアの窓口といっても過言ではない。 その歴史の埋まった地区が博多部である。またそこは博多駅に近く交通の要衝でもある。現在福岡城が脚光を浴びているが、併せて福岡の歴史の断面である博多部(含; 鴻臚館)の歴史を、点でなく面とすることにより、福岡市の歴史が活かされ、交流人口の増にもつながる。	原案どおり	P41 2)福岡の歴史・文化遺産を歩いて楽しむ魅力づくりに ご意見の趣旨を盛り込んでおります。 ご意見については参考にさせていただきます。
42	歴史資源	都心に近い大濠公園とともに、博多部の歴史遺産について観光資源としての記述も必要と思う。	原案どおり	P42 2)福岡の歴史・文化遺産を歩いて楽しむ魅力づくりに、ご意見の趣旨を盛り込んでおります。
41-42,47	名所旧跡の掘り起こし	名所・旧跡の掘り起こし 博多部は全国でも有数の寺社数と聞く。その由来を調べ、観光案内に活かすべきと考える。また、名所・旧跡で案内できない寺との折衝も必要である。今年度から「福岡検定」が始まる。この検定を活かさなければならぬ。	原案どおり	P17 力点3 P42 2)福岡の歴史・文化遺産を歩いて楽しむ魅力づくり p47 1)市民が福岡をよりよく知り、おもてなし力を高める「福岡検定」などの実施・普及促進 に、ご意見の趣旨を盛り込んでおります。
42	名所旧跡の観光案内板	名所・旧跡に観光案内板があるが、少ないように思う。大博通りに「歴史の散歩道」があるものの、少々古くなっており、ほとんど活用されていない。	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。 なお、「歴史の散歩道」については、新博多駅開業前にモニュメントの洗浄や地区の更新を行っております。

市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
42	博多部のミニ観光案内所	過去の地図を見ると、博多部は、元寇防塁以前商業中心地として発展した博多浜、太閤町割前後商業の中心として発展した息浜と歴史上2つの繁栄した街があることからの提案  ○ミニ観光案内所 (1) 当時の街の雰囲気、また、当時の地図による位置図等を動画で表現 (2) 当時の日常生活をあらわす品物の展示、画面案内 (3) 明治・大正・昭和を含めた各名所・旧跡の案内(位置・簡単な施設内容)等の案内  場所としては、①東長寺前 ②昭和通り大博通りの交差点	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。 なお、博多部にある「博多町家ふるさと館」や「はかた伝統工芸館」では、福岡・博多の魅力を紹介するとともに観光案内等を実施しております。
42	博多部の案内板	博多部の名所・旧跡に観光案内板があるが、少ないように思う。 ○名所旧跡の案内板 (1) 案内板の増(息浜地区の博多商人の案内は皆無に等しい) (2) 施設案内場所(場所によっては、柵内にあって見えない)	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。 なお、P50 1) 福岡の街中を楽しく歩き回る、便利な公共交通を使って巡る観光の推進 【まち巡りへの誘導】 ・回遊ツール開発、回遊へ誘導する情報発信・情報提供。 ・福岡・文化遺産を巡るガイドシステムシステムの構築。 に記載しており、来福客の視点で情報を提供してまいります。
42	博多小学校の元寇防塁	○博多小学校の防塁跡も常時開館をお願いしたい。	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。 なお、現行土曜公開を、平成25年度から土・日曜公開に拡大し、福岡の歴史・文化に触れ、楽しみ、巡る取り組みを進めます。
42	歴史観光周遊ルート	福岡城址～博多～寺社～馬出～筥崎宮をつなぎ歴史と昔を偲ばせる茶店風な休み処と街道(黒門～箱崎)の復活。休めて茶を飲んで歴史(昔)を感じながら散歩道を歩き廻る。	原案どおり	P42 2) 福岡の歴史・文化遺産を歩いて楽しむ魅力づくりに、ご意見の趣旨を盛り込んでおります。 ご意見については参考にさせていただきます。
戦略-7		自然と都市が織りなす福岡の海と水辺資源の観光活用戦略		

## 市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
43	博多漁港、中央鮮魚市場	西公園とかもめ広場にある博多漁港も魅力があると思う。中央鮮魚市場にある長浜エリアも入れたウォーターフロント開発を中長期計画で検討する。	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。
43-45	海辺・水辺空間の活用	那珂川の水上船の効果的な活用や博多ふ頭第1波止場、これまでのような展開では本市が泣く	原案どおり	P43戦略7 自然と都市が織りなす福岡の海と水辺資源の観光活用に、ご意見の趣旨を盛り込んでおります。
43-45	海辺・水辺空間の活用	博多湾に臨み、海の中道、志賀島、能古島などがある福岡は日本の都市の中でも有数の海岸線の長さがある。博多湾はきれいな海水にも恵まれているので、海を強く意識した街づくりが望まれる。	原案どおり	P43戦略7 自然と都市が織りなす福岡の海と水辺資源の観光活用に、ご意見の趣旨を盛り込んでおります。
44	湾内クルーズ	湾内クルーズの促進と、船の大型化による湾内周遊コースの充実。	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。
44-45	志賀島	志賀島金印公園は、多少歩行性や景観を改善しても抜本的解決をしなければ難しい。現状のままでは言わずもがなである。志賀島に歴史と海と船をテーマにした海洋博物館でも計画しては？	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。
44	海の中道・志賀島エリア	海の中道と志賀島の回遊ルートが急務。雁ノ巣レクリエーションセンターを起点に市有地・国有地を活用しサイクリングロード・遊歩道を建設できないか。 市営船も博多湾を就航する等海を活かした施策を希望する。 海の中道・志賀島地区は滞在型レクリエーション地として抜群の景観を有しており、一帯としての計画が望まれる。	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。
44	海の中道・志賀島エリア	JR香椎線香椎駅からの観光列車(トロッコ列車等)の運行や、休祭日の列車への自転車持込み可能(市営渡船も)とし、まずサイクリングによるファミリーレクリエーションゾーンを提案する。	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。



市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
45	川の印象	海外からの福岡市の川に対する印象は悪い。そのため、福岡市内の「きれいな川」を取り戻し、観光だけでなく住んでみたい世界都市として注目されるまちづくりを期待したい。	原案どおり	P45 4)那珂川・博多川, 沿岸の活用 川や水辺を活かしたにぎわいや憩いの空間・回遊空間として観光資源化を図ります。 と記載しております。 なお、観光資源化には、また訪ねてみたいと思えるような環境にすることが必要と認識しております。
<b>第4章 力点4 観光の産業化</b>				
<b>戦略-8 「おもてなし」の向上戦略</b>				
47	福岡検定	ハード面だけでなく「福岡検定」等ソフトが向上しないと、おもてなしとは掛け離れる。	原案どおり	P47 1) 市民が福岡をよりよく知り、おもてなし力を高める「福岡検定」などの実施・普及促進 にご意見の趣旨を盛り込んでおります。
47	ボランティアの活動機会	ガイド数の拡大と質の向上……ガイドの活用場面は？	修正	p47 2) ボランティアガイドによるおもてなし活動の促進 <b>(朱書き部分を追記)</b> 福岡を代表する名所・旧跡の案内や、地元だからこそ知っている隠れた魅力(路地裏、生活文化、行事、人の魅力など)を組み込み、来福客のニーズに合ったコースの充実を図ります。 <b>さらに、観光振興による様々なイベントなどが開催されることによりボランティア活動の機会を増加させます。</b>
48	商業施設などが一体となった取り組みへの支援	商業施設が個々にPRしても、海外のお客様には届かない。セール時期にあわせ、ウェルカムセールを年2回仕込むなど、コンテンツを企画するので、行政によるトップセールスをお願いする。	修正	P47 3) 飲食店・商業施設・行政施設などにおけるおもてなし力向上 (具体的な取り組み例) <b>(朱書きを追記)</b> <b>【情報共有と相互連携】</b> <b>・宿泊施設, 商業施設, 飲食店などが一体となった企画の取り組みへの支援</b>

市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
46-49	儲かる仕組みづくり・外国人へのおもてなし	企業側も儲かるシステムづくりが大切。外国人はレンタカーをなかなか借りることができない。カーナビの多言語化も必要。	原案どおり	<p>P47</p> <p>3) 飲食店・商業施設・行政施設などにおけるおもてなし力向上</p> <p>多くの来福客が訪れる飲食店、商業施設、行政施設でのおもてなしは、福岡観光の満足度を高める好機です。これまで以上におもてなし力を高めるとともに、観光・集客関連産業の生産性を高めるためにも、事業者と行政が連携し、福岡の最大の魅力となるおもてなし力の向上を図っていきます。</p> <p>と記載しており、観光の産業化を進めてまいります。</p> <p>ご意見については参考にさせていただきます。</p>
46-47	留学生ボランティア	<p>福岡県は東京都、大阪府に次いで外国からの留学生が多い。その留学生を通訳ボランティアとする制度が推進されている。大変良いことだと思う。</p> <p>留学生には市民との交流を通して親睦を深め、福岡・博多ファンになってもらえば、本国へ帰国しても福岡の良さを宣伝してもらえ、知名度を高める効果がある。</p>	原案どおり	<p>P46 基本的な方向性</p> <p>外国人観光客に対する受入環境水準向上のため、Wi-Fi環境の整備、公共交通に関する情報提供機能の向上、飲食店情報の入手方法や予約方法の改善、都市サイン、案内版などの4カ国語表記を進めるとともに、留学生などによる通訳ボランティア制度を推進します。</p> <p>と記載しており、今後さらなる福岡・博多のファンになっていただけるよう努めてまいります。</p>

市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
47	人材育成	本市のあらゆる人財の特技, スキル, 能力等を積極的に活かす。福岡市ならではの人財を見出し, 育て, 活躍させることが大事。機会を逃さぬように。	原案どおり	<p>P47</p> <p>1) 市民が福岡をよりよく知り, おもてなし力を高める「福岡検定」などの実施・普及促進</p> <p>2) ボランティアガイドによるおもてなし活動の促進</p> <p>3) 飲食店・商業施設・行政施設などにおけるおもてなし力向上</p> <p>など, 人材を観光振興に活かす機会と, おもてなしの心を持つ市民・企業が育まれる環境を提供し「世界No.1のおもてなし都市・福岡」の実現を図ってまいります。</p> <p>ご意見については参考にさせていただきます。</p>
48	外国人おもてなし	日本語がわからない外国人は, 町を歩いているとわからないこと, 調べたいこと, 聞きたいことだらけだと思う。英語や韓国語のできるボランティアを募って地下鉄・電車・バス乗り場, テナントトイレなどに配してはどうか。地下鉄の改札などに無料で検索できるネットPCなどを配すればどうか。	原案どおり	<p>P48 4)外国人観光客へのおもてなし強化を記載しております。</p> <p>ご意見については参考にさせていただきます。</p> <p>なお, 海外からの観光客をはじめ誰でも無料で使える公衆無線LANサービス「Fukuoka City Wi-Fi」を, 地下鉄全駅や博多港国際ターミナル, 福岡空港, 観光案内所, 民間の宿泊施設など, 現在, 市内50箇所以上に整備しており, 今後, 民間施設との共働による拠点拡大を検討し, おもてなしの強化を図ります。</p> <p>また, 地下鉄については, 全駅の券売機を4か国語(日・英・中・韓)対応しているほか, 全駅窓口, 及びお客様サービスセンター6箇所で, 英語・中国語・韓国語の電話通訳システムによる案内を実施しております。</p>
48	文化の違い	海外では宗教, 文化の違いで食べられない食材がある。受け入れる宿泊施設が理解して対応する必要がある。	原案どおり	<p>P47 3) 飲食店・商業施設・行政施設などにおけるおもてなし力向上</p> <p><b>【おもてなし力向上】</b></p> <p>・様々な習慣・宗教による食文化, 生活習慣の違いに対する理解促進</p> <p>に, ご意見の趣旨を盛り込んでおります。</p>

市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
48	サイン・標識	道路・施設のガイド標識(日本語・外国語)を増やす。外国人のほとんどがいつも迷っている。	原案どおり	P48 4)外国人観光客へのおもてなし強化 【多言語表示など】 ・都市サイン,案内板のさらなる充実 にご意見の趣旨を盛り込んでおります。
48	サイン(ピクトグラム)の設置)	外国人に対するおもてなしとして外国人にも分かりやすいピクトグラムを設置すべき。(日本には独自のマークがあり困っている場面が多い)	原案どおり	P48 4)外国人観光客へのおもてなし強化 【多言語表示など】 ・都市サイン,案内板のさらなる充実 に,ご意見の趣旨を盛り込んでおります。
48,53	市民の語学力アップ	「従業員などの外国人観光客へのおもてなし強化研修の実施」について,一部の市民だけではなく,福岡市民全体の語学力UPを図る企画を。	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。 なお, P47 2) ボランティアガイドによるおもてなし活動の促進 3) 飲食店・商業施設・行政施設などにおけるおもてなし力向上,さらには, 1) 市民が福岡をよりよく知り,おもてなし力を高める「福岡検定」などの実施・普及促進 などにより市民のおもてなし意識を高めてまいります。 また,学校教育においては,異文化を理解し,受容する共生の心を持ち,世界に羽ばたき行動する国際人を育成するため,中学校などでネイティブスピーカーを活用した授業を行うなど,「福岡らしい国際教育」を推進しています。
<b>戦略-9 来福客がゆっくりと楽しむ,福岡のまち巡り戦略</b>				
49	国内観光客向け1日乗車券	P35のFUKUOKA TOURIST CITY PASS (外国人旅行者対象1日乗車券)を国内観光客向けに販売 観光客が福岡市内で観光する場合,主に地下鉄を利用していると思われる。ただし,ベイサイド(国際センター含む)やももち地区は徒歩を要する。 もし国内旅行者向けに地下鉄・西鉄電車・西鉄バスの共通1日乗車券があれば,博多駅・天神を基点に幅広く行動ができ,最終的に天神・博多駅へのショッピングへつながる。	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。

市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
49	公共交通機関による回遊性	P38の文化芸術を楽しむ環境づくりとサービス向上の具体的な取り組み例として、「公共交通機関による回遊性も考慮すべき。(交通共通券ではなく)、場所が離れているので」	原案どおり	P49 ②基本的な方向性 福岡のまちを、楽しく歩き、便利な公共交通を使って巡る観光を推進するため、オープントップバスなどの観光交通については、他の交通とのスムーズな連携手法を検討すると記載しており、また、文化施設へのアクセス情報を最寄り駅などに表示してまいります。 ご意見については参考にさせていただきます。
49	回遊性確保のための観光バス駐車場とおもてなしスポット	回遊と集客には、大型バス対応の駐車場とまち巡り中の休憩スポット(お手洗いも含め)が必要。	修正	P49 ②基本的な方向性 <b>(朱書き部分を追記)</b> 福岡のまちを、楽しく歩き、便利な公共交通を使って巡る観光を推進するため、オープントップバスなどの観光交通については、他の交通とのスムーズな連携手法を検討するなど、さらなる利便性の向上に取り組むとともに、 <b>観光バス駐停車場について公共施設・公共空間の活用を検討するなど、観光客に便利な交通環境づくりを進めます。</b> また、P50 1) 福岡の街中を楽しく歩き回る、便利な公共交通を使って巡る観光の推進 (具体的な取り組み例) <b>【観光客に便利な交通環境づくり】</b> <b>・観光拠点や都心部における大型バスの駐車場・乗降場の確保</b>  まち巡り中の休憩スポットについては P47 3) 飲食店・商業施設・行政施設などにおけるおもてなし力向上 <b>【おもてなし力向上】</b> <b>・来福客に対する休憩スペースやお手洗いの提供。</b> P52 4) 住む人、訪れる人、

市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
			<p>働く人の心に残る魅力ある都市空間デザインの創造                      【「心配り」を感じる都市空間の形成】                      ・休憩スポットや撮影スポットの創出。                      に意見の趣旨を盛り込んでおります。</p>	
51	空間デザインの創造	歩行空間の高質化と機能強化とは？	修正	<p>・歩行空間の高質化や機能強化(朱書き部分を追記)                      (通り毎のコンセプトに沿った景観形成や、歩きやすく分かりやすい歩行空間の形成など。)</p>
51	伝統工芸	博多人形と博多織はローカルの伝統工芸品としては全国的にも特に有名である。ロシアのマト료シカ人形のように世界に知られるようになればと思う。	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。
52	安全安心	日本の治安は他国に比べ非常に良いが、福岡は暴力団関係の事件や交通安全面では評判が良くない。この面の改善を真剣に取り組む事も肝心。	修正	<p>P52 4) 住む人、訪れる人、働く人の心に残る魅力ある都市空間デザインの創造                      【「安全・安心」できる都市づくり】(朱書き部分を追記)                      ・関係機関、団体と連携して、防犯情報の提供、防犯カメラの設置等を促進                      ・市民・NPO・民間事業者との協力による交通事故防止対策、自転車安全利用の推進など</p>

市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
52	サイン・住居表示	サイン・住居表示は場所が明確にわかるように。既存の建築物の住居表示は、通行人目線で認識できるように取り付ける。福岡の街をあまり知らない人は、地図があっても、どこにいるのか不安になる。	原案どおり	サインについては、 P51 4) 住む人, 訪れる人, 働く人の心に残る魅力ある都市空間デザインの創造 【「心配り」を感じる都市空間の形成】 ・わかりやすいサインの充実。 ・通り名を活用したまち歩きの促進。 に意見の趣旨を盛り込んでおります。 なお、街区の角(地上約1.6m)に設置する街区表示板(区名, 町名, 街区番号を記載)については, 落失, 破損, 紛失などの連絡があった場合, 補修しております。
52	案内表示	「回遊性」には, わかりやすい案内表示を。	原案どおり	P51 4) 住む人, 訪れる人, 働く人の心に残る魅力ある都市空間デザインの創造 【「心配り」を感じる都市空間の形成】 ・わかりやすいサインの充実。 ・通り名を活用したまち歩きの促進。 に記載しております。
<b>第5章</b>		『世界No.1のおもてなし都市・福岡』の実現に向けた推進体制		
<b>市民・民間・行政の役割</b>				
53	市民参加	市民参加型の企画こそが成功の秘訣ではないか。	原案どおり	P53 市民・民間・行政がそれぞれの立場・役割を認識し, 積極的に連携しながら, 観光やMICEの振興を図ってまいります。 ご意見については参考にさせていただきます。



市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
53	おもてなし(官民連携による美しい都市)	<p>お客様をもてなす時に、最初に取り組むことは掃除、片付けだと思う。福岡の中心部の目立たない所、例えば、那珂川、御笠川横の歩道は、川や魚を見ながら、ゆっくりと散策するには好適なところだが、所々でゴミが散乱しており、ゆっくり落ち着いた気分にならない。行政と民間企業が協力して、1か月～3か月のペースで従業員数の割合で出勤(動員)して、1時間～2時間清掃に取り組んではどうだろうか。街の目立たない所もきちんと片付けていけば、市民はもちろん、国内外から来た方も美しさに満足するのではないかと。市民も街をきれいにしようというモチベーションも高くなると思う。</p>	原案どおり	<p>P53 観光振興に向けた市民や市民団体の役割については、【市民・市民団体】「おもてなし文化」創造の主体 【民間事業者・事業者団体・魅力ある観光施設など】来福客にとって「おもてなし」の主体 に記載しており、ご意見については参考にさせていただきます。 なお、We Love天神協議会や博多まちづくり推進協議会などのまちづくり団体をはじめ企業や学校など、様々な主体で清掃活動が実施されております。</p>
53	おもてなし(市職員が率先するオープントップバスへの歓迎)	<p>オープントップバス通過時、路上でバス乗客者へ歓迎の手を振る。 現在、オープントップバスは、利用者の脚光を浴びている。「おもてなし」の実践のひとつとして、先ず福岡市の職員がオープントップバス通過時に路上から乗客者へ歓迎の心を持って手を振ったらどうだろうか。その行動が福岡市民へつながり、自然とホスピタリティの行動につながるのではと考える。「世界No. 1のおもてなし」へつながるソフトな実践を。</p>	原案どおり	<p>P53 観光振興に向けた市民や市民団体の役割については、【市民・市民団体】「おもてなし文化」創造の主体 に記載しており、ご意見については参考にさせていただきます。 なお、市職員につきましても「おもてなし文化」創造の主体となれるよう啓発に取り組んでまいります。</p>

市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
53	ボランティア組織のまとめ役	福岡市内のボランティア組織のまとめ役として、ワンストップ(窓口)機能の強化を図る。	原案どおり	P53 【公益財団法人福岡観光コンベンションビューロー】「おもてなし」の総合ディレクター・福岡観光コンベンションビューローは、福岡の観光・MICE振興の中心組織として、官民のネットワークやノウハウを活かし、情報の収集・提供、観光・MICEの誘致・受入、民間事業者や団体、ボランティアなどとのコーディネートなどを積極的に進めることが求められます。と記載しており、福岡観光コンベンションビューローの機能強化を図ってまいります。
53	世界No.1のおもてなし都市	各分野、各層間での均衡をどう取るか。時空軸での調整が出来るかで、持続的、長期的に本市ならではの展開が可能。「世界No.1のおもてなし都市福岡」のお題目では不安が残る。	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。
<b>広域連携</b>				
55	福岡のアクセスの良さと九州各地との相乗効果	福岡には、博多、天神を中心にした商業施設。屋台の博多ラーメン、近隣には太宰府天満宮、柳川など落ち着いた観光地がある。陸、海、空と観光客を呼び込む便利なアクセスが福岡市にはあり、これを活用し、九州各県への観光の足がかりを作り、集まった観光客を福岡へ誘導・呼び込む。九州を元気にすることは福岡も相乗効果で潤う事になる。	修正(ページ差し替え)  43ページ以降参照	ご意見については参考にさせていただきます。  広域連携については:第4章の各戦略と同様に①現状と課題 ②基本的な方向性 ③4年間の取り組みを記載し、1)福岡都市圏の連携 2)九州各都市との連携 3)釜山広域市との連携 4)その他の地域との連携 と具体的な取り組み例を整理しております。

市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
55	九州のゲートウェイ	<p>「九州のゲートウェイ機能」とは具体的にどのようなことか。福岡市は、MICEではなく「物見遊山の旅行」での誘客において、近郊では太宰府・糸島・九州各県の観光資源と連携しなければ、首都圏やアジアからの来訪は期待できない。九州という枠組みにおいての福岡市は、九州のゲートウェイとして、情報と交通の拠点機能を果たすことが必要。九州各県への旅行の前後の1泊を福岡で。九州が新幹線でコンパクトになった今、観光客を福岡に閉じ込めるという発想だけでは弱い。</p>		
55	連携によるプロモーション	<p>集客プロモーションは、国・県・市・観光協会・広域・民間が連携して実施することが効果的である。</p>		
55	連携した観光PR	<p>福岡市・福岡県だけの観光には限りがある。九州が一体となった観光戦略を練る事が大切である。</p> <p>九州には火山、温泉地、離島、美しい海、旧跡、史跡に恵まれ、島全体が観光地である。かつて宮崎が新婚旅行のメッカであり、長崎が修学旅行訪問地の定番であったが、近年陰りが見られる。</p> <p>九州観光を復活するためには、何よりも宣伝、広報が大きな武器となる。テレビ、新聞を活用し、観光業界と連携して全国と海外へ向け宣伝活動をすることが重要だろう。国内の主なJR駅、私鉄駅、空港にポスターを貼るのも効果的ではないだろうか。</p>		
551		<b>その他の意見</b>		
その他	魅力づくり（コンテンツ人材育成）	<p>福岡出身の芸能関係者が多い。劇団を創設し、観劇会を定期的に行う。福岡に行けば「あの演技を見ることができる。あのスターに会える。」に。世界中から福岡にスターを集め、他国との合作であれば、経済効果もあがる。人材育成としては、芸能を国策としている韓国への留学も一つの選択肢。長期的には、福岡出身の一流芸能人の力を借りて、ドラマづくりや芸能の専門学校(大学)をつくり、福岡で映画を制作し、世界に発信する。</p>	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。

## 市民意見募集における意見要約と意見への対応

ページ	意見タイトル	意見要約	市民意見への対応	
その他	魅力づくり (ドミトリー 型ホテル)	<p>誘客のなかの「廉価で健全な宿泊施設(ドミトリー型のホテル)の開設」の追記をお願いします。具体的には冷泉小学校跡地を市がホテルとして改築し、優れた運営プランを提出したNPO等の団体に委託し、団体は市へ使用料を納入する。</p> <p>欧米には施設が整っており、若者たちが何ヵ月もかけて各地を訪ね、街の良さを感じ、その後再びその街を訪れている。</p> <p>冷泉小学校跡地は、交通アクセスが良く、博多・福岡文化の中心地であり、歴史ある建物であることから、全国から注目される。</p> <p>旅人は情報収集・発信力が高いので、施設の情報がネット上で流れ、評価が高いとHPへのアクセスや宿泊予約がはいることから、プロモーションは不要。</p> <p>観光とは経済効果を競うことではなく、世界市民同士の交流、世界平和に資するもの。</p> <p>施設の運営には大学生・高校生の若者がかわり、世界を感じて欲しい。</p>	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。
その他	親海性野 外劇場港 地区	須崎・博多・中央ふ頭地区については、天神地区、博多駅地区とともに“親海性野外劇場港地区”として整備を急ぐ。	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。
その他	カラス対策	カラスの数を減らして、小鳥の声が聞こえる福岡にする。特に天神中央公園、東公園。大都市の街中で、小鳥の声を聞きながら茶を飲めたら、散歩できたら、福岡の街のランクアップ。	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。
その他	福岡空港 の時間延 長	福岡空港の滑走路増設完成まで年数を要する。一時しのぎではあるが飛行時間の延長で対処せざるを得ないだろう。朝夜で各30分～1時間程度。	原案どおり	福岡空港の運用時間につきましては、空港法第12条第1項の規定に基づく福岡空港供用規程により、24時間と定められています。ただし、航空機騒音による周辺環境へ影響に対する配慮から、同規程において、定期便ダイヤの設定時間について、朝7時から夜22時までとされています。
その他	海の中道の 景観	マンションが景観を台無しにしている。海の中道公園からJR西戸崎駅に向かう時のマンション。JR西戸崎駅にホームから海のながめを妨げるマンション建設予定地の立て札。海の中道からの景観は市民のものであって欲しい。	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。
その他	人工島	人工島の空き地は野鳥公園にする。	原案どおり	ご意見については参考にさせていただきます。